

(公 印 省 略)
北九企都第343号
平成29年2月23日

DOCOMOMO Japan
代表 松隈 洋 様

北九州市長 北橋 健治

「八幡市民会館の保存活用に関する要望書」について (回答)

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成29年2月8日に貴団体から提出のあった表記の件について、回答いたします。

八幡市民会館については、平成27年2月議会において、設置管理条例を改正する議決を受け、平成28年3月31日付けで、市民会館としての機能を廃止したところです。

これについては、「新八幡病院周辺の公共施設に関する方向性について」(平成26年3月31日 記者発表)において示した、

- ・新八幡病院用地として八幡市民会館の駐車場を活用することや、公共施設マネジメントの総量抑制の考え方等を踏まえ、市民会館は、平成27年度末をもって廃止する。
- ・市民会館廃止後の建物の取扱いについては、民間活力の活用を前提として、4月以降にあらためて関係者と協議し、平成27年末を目途に検討を行う。

との方向性に基づくものです。

旧八幡市民会館の建物の取扱いについては、この方向性に沿って、現在、地域のまちづくり団体等で構成される「八幡市民会館リボーン委員会」により、建物の具体的な活用策が検討されているところです。

平成28年6月30日には、八幡市民会館リボーン委員会より、中間報告として現代美術館への用途転用案が提出されました。この中では、資金的な裏付けが不十分であることを理由に、提案期限の延長が要請されています。

市では、

- ・民間資金の確保に向けた取組みが必要になること。
- ・市では既に「北九州市立美術館」を設置しているため、現代美術館への用途転用案に多額の公費を投入することは困難であること。

との2つの意見を付した上で、再度期限を延長したところです。

このため、引き続きリボーン委員会において活用策の検討が行われており、市としては、その検討状況を見守っているところです。

以上

平成 29 年 2 月 24 日

日本大学生産工学部建築工学科
居住空間デザインコース
亀井靖子 様

北九州市企画調整局都市マネジメント政策課
都市マネジメント政策担当課長 徳永 篤司

書類送付のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平成 29 年 2 月 8 日に貴団体から提出のあった「八幡市民会館の保存活用に関する要望書」について、別紙のとおり回答いたしますので、ご査収くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

【送付書類】

- ・「八幡市民会館の保存活用に関する要望書」について（回答）

<お問い合わせ先>

北九州市企画調整局都市マネジメント政策課

北九州市小倉北区城内 1-1

TEL: 093-582-2076

FAX: 093-582-2176

以上